

# 第1回サラシア属植物シンポジウム プログラム

開催日時:平成20年8月21日(木) 13:00~16:30

会場:城西大学東京紀尾井町キャンパス 多目的ホール

主催: サラシア属植物シンポジウム事務局

後援: 城西大学 薬学部、アーユルヴェーダ・コタラヒムブツ協会、サラシアの会、

	座長: 和田政裕 城西大学 薬学部 教授
13:00	開会のご挨拶 和田政裕 城西大学 薬学部 教授
	シンポジウム基調講演(30分)
13:10	■ <i>Salacia</i> 属植物の生物活性成分 吉川雅之、京都薬科大学 創薬科学系 生薬学分野 教授
	シンポジウム講演(講演各20分・質疑各5分)
13:40	■ コタラヒムブツ抽出物の関節リウマチへの効果 真野博、城西大学 薬学部 医療栄養学科 食品機能学講座 准教授
14:05	■ 高脂肪食誘導性肥満マウス及びラットにおけるコタラヒムエキス末の抗肥満作用 岸野恵理子、塩水港精糖株式会社 糖質研究所
14:30	— 休憩 —
14:45	■ サラシアに含有される活性成分の合成研究とこれらを指標としたサラシアエキスの品質評価 村岡修、近畿大学 薬学部 薬学総合研究所 教授
15:10	■ サラシア属植物の抽出成分の腸内環境への作用 ○ 植田文教、池田賢治、高島正伸 富士フィルム株式会社 ライフサイエンス研究所
15:35	■ コタラヒムブツ ( <i>Salacia reticulata</i> ) 葉の抽出成分の機能性評価 ○ 古賀邦正、東海大学 開発工学部 教授、 金高隆、株式会社盛光 芳野恭士、沼津工業高等専門学校 教授
16:00	■ KK-Ayマウスにおけるコタラヒムブツの糖尿病改善作用—甘藷茎葉、アンマロクとの比較— ○ 新井千加子、竹井恭彦、國方俊夫、宮田聡美、岩城完三、福田恵温 株式会社林原生物化学研究所 医薬研究部門
16:25	閉会のご挨拶 片岡邦三 東海大学医学部付属東京病院 糖尿病内科 医師
17:00	懇親会

※講演者の○印は演者。